

安全で魅力的な武庫川を求めて

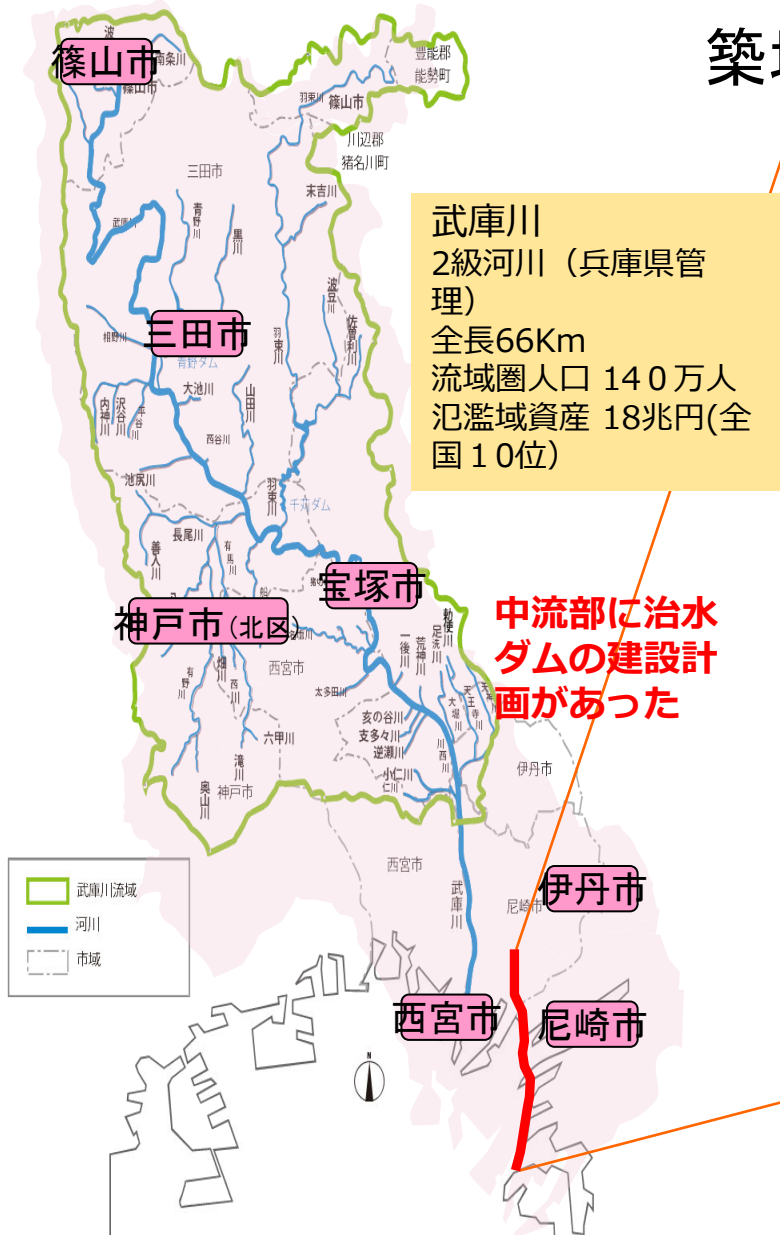
「つなげよう、支えよう森里川海」ミニフォーラム
in 宝塚

武庫川流域圏ネットワーク

山本義和

(2016年1月30日)

武庫川の流域図(森・里・川・海)



築堤区間 (仁川合流点から下流)



兵庫県資料に加筆

ダムに頼らない「総合治水」への歩み

1960年代～「武庫川ダム」の建設計画をめぐり、推進派と反対派の対立

1997年 新・河川法で、治水・利水に、新たに「環境・住民の参画」

2000年 兵庫県知事がダム計画白紙を表明

2004年 知事の諮問機関「武庫川流域委員会」発足

2006年 同委員会は、ダムを造らない「武庫川の総合治水」を提言

*総合治水：河川対策、流域対策、減災対策

2010年 県が新規ダム建設に頼らない20年間の「整備計画案」を発表

➤ 流域委員会は、評価する意見書（答申書）

2011年 国土交通省が武庫川ダム建設の中止を発表

2007年 市民環境団体「武庫川づくりと流域連携を進める会」発足

2011年 市民環境団体「武庫川流域圏ネットワーク」が結成

2012年 「武庫川市民学会」発足

魅力ある武庫川づくりへ手をつなごう 武庫川流域圏ネットワーク

武庫川の源流は篠山市に位置し、全長約 66km。ダムの新設に頼らない総合治水(河川、流域、減災)を目指し、2012 年の秋から河川対策工事が始まった。環境への配慮と、住民の参画と協働が重要。

■設立総会と記念講演会(宝塚ソリオホール 2011. 7. 9)■



■設立目的■

武庫川流域圏に関する各種情報の共有と発信を行い、安全・安心で魅力的な武庫川づくり、まちづくりを目指す。

■主な主催行事■

①活動報告会 ②武庫川河川敷清掃 ③その他

■お掃除をしながら、自然や文化を学びます■



第 8 回武庫川
河川敷お掃除会
2014 年 6 月
甲武橋
参加 130 名



■2014 年 8 月豪雨■

武田尾で 16 日に時間
雨量 90 mm を記録。
高さ 5 ㍎の護岸堤防が
約 70 % にわたって崩落。
(資料:兵庫県)



■武庫川渓谷■

JR 福知山線廃線跡地
多くの市民が楽しめる
ハイキング道としての
整備を期待

武庫川ネットでは
オオキンケイギク
の防除活動を実施

mail:mukogawaken.net@gmail.com
HP:http://muko.jimdo.com

■朝日新聞 2011. 6. 30■



■第 4 回活動報告会■

(2014 年 12 月神戸女学院大学)



ポスター展示
参加 14 団体



■仁川の特定外来植物オオキンケイギク■



団体会員:12 団体、個人会員:100 名(2015 年 10 月現在)

- ・武庫川づくりと流域連携を進める会
- ・武庫川円卓会議
- ・武庫川の治水を考える連絡協議会
- ・神戸女学院大学 環境・バイオサイエンス学科

- ・21 世紀の武庫川を考える会
- ・エコグループ・武庫川
- ・三田エコツーリズム
- ・はんしん自立の家

- ・さんだ景観くらぶ
- ・人と自然の会
- ・西宮宮幼稚園
- ・津門川の自然を守る会

武庫川流域圏ネットワーク (2011年6月発足)

設立目的:

安全・安心で、より魅力ある武庫川
を求める市民活動。

設立記念講演会は、「森里海連関学」
の提唱者である田中 克氏
(京都大学名誉教授)。

会員 (2016年1月現在)

団体会員12、個人会員109名。

活動内容

- ・武庫川流域圏で活動する諸団体や各種の情報紹介（Eメール、HP）
- ・会員にゲストを加えた武庫川流域圏ネットワーク活動報告会（12月開催）
- ・市民参加をよびかけ、自然探索を兼ねた「武庫川河川敷の清掃」（3月、6月、11月）
- ・特定外来生物「オオキンケイギクの駆除活動」
- ・講演会の企画（2015年は細谷和海氏による「魚類を中心とした外来種問題」）
- ・兵庫県が企画する「武庫川河川整備フォローアップ懇話会」、「天然アユの産卵場づくり」、「武庫川づくり交流会」などの武庫川事業への参加
- ・「武庫川市民学会」の活動（学会誌発刊・研究発表会・セミナー開催）を後援
- ・宝塚市民カレッジ「武庫川の魅力発見シリーズ（全8回）」の講師担当 2013年、2014年度
- ・エコバスツアーの企画

武庫川流域圏ネットワーク活動報告会

主として会員が、武庫川流域圏での活動を紹介し、相互交流を深める。
最近では、兵庫県や流域自治体の発表も多い。



2014年12月13日(神戸女学院大学にて)

特別講演 : 長峯純一氏(関西学院大学教授)「アメリカ・
チェサピーク湾流域の取組みから武庫川流域を考える」

武庫川河川敷お掃除会



公益財団法人 河川財団の河川整備基金の助成を受けています
コープこうべ環境基金 助成事業
後援：兵庫県阪神南県民センター/西宮市/宝塚市/武庫川市民学会

「第13回 武庫川河川敷 お掃除会」 仁川合流点

主催：武庫川流域圏ネットワーク <http://muko.jimdo.com/>

協力：兵庫県 西宮土木事務所/西宮市/宝塚市/ヤマサ環境（行事保険・ごみ袋提供・ごみ回収その他）

仁川合流点は生き物が豊かな水辺ですが、洪水によって自然環境が変化を受けやすく、
ゴミも漂着しやすい場所です。（阪急仁川駅から、川沿い下流へ徒歩20分）

特定外来生物オオキンケイギクの観察、駆除も実施予定。➡（裏面参照）

- 日時：2016年3月13日（日）
9:30～12:00
- 降水確率：午前中 50%以上は中止
- 雨天予備日：3月20日（日）
- 集合：報徳学園北の歩道橋の横



武庫川河川敷清掃から副次的に得られるもの

- ①川の自然や生物を知る（川を楽しむ）
- ②川の構造や水の流れを知る
- ③川は優しくもあり、怖いもの
- ④自然への畏敬の念を抱く
- ⑤川から得られる恵み（物質的、精神的）を知る
- ⑥治水や利水の方法を知る
- ⑦人と人とのつながりが生まれる
- ⑧「綺麗になった」と達成感
- ⑨「ボランティア活動をした」との充実感
- ⑩ その他、いろいろ

武庫川流域市民による仁川の特定外来生物 オオキンケイギクの駆除活動

武庫川流域圏ネットワーク

仁川の河川敷きや護岸には、特定外来生物に指定されているオオキンケイギクが大繁殖している。このまま放置しておくとな生態系に悪影響を及ぼす可能性が高く、適切な措置をとる必要がある。

オオキンケイギクの駆除活動は、地域に輪を広げつつある。



オオキンケイギク (*Coreopsis lanceolata*)とは

- ・ 北アメリカ原産のキク科の多年草。
- ・ 5~7月にコスモスに似た黄色い花を咲かせる。
- ・ 高さは30~70cmで、葉の両面には荒い毛がある。
- ・ 道路工事の法面強化や緑化に使用されてきた。
- ・ 観賞用として苗が販売されていた。
- ・ いったん定着すると在来の野草の生育場所を奪う。
- ・ 2006年に**特定外来生物***に指定。
- ・ 生きたままの運搬・栽培・譲渡などが禁止。
- ・ 違反すると厳しい罰則（懲役3ヶ月、罰金300万円）。
- ・ **2015年1月、環境省は外来生物法の運用を緩和したため、市民が駆除活動に取組みやすくなった。**

特定外来生物とは:

生態系、ヒトの健康、生命、農林水産業への大被害を防ぐために、防除の対象に指定された外来の動植物110種類(2015年10月1日現在)。

仁川河川敷のオオキンケイギク駆除 - 阪急電車仁川駅周辺 -

2015年6月14日（日）9時30分～12時



特定外来植物オオキンケイギク駆除の第2回目で、種子の拡散防止のために花や蕾を切り取り、両岸（宝塚市・西宮市各約500m）で、合計197kgを集めました。密封し、宝塚市・西宮市に、運搬・焼却を依頼しました。対象地域の黄色い眺めは、みどりになりました。花は盛りを過ぎ、種子の回収は注意したものの、花よりはるかに難しく、今後の課題です。

集合：阪急仁川駅の南西 100名

『きれいな花を、何故摘み取るのですか？』というテーマで、事前に地域住民の方々と何回か会話させていただきました。また当日、道行く人々が足を止めてスタッフと会話して下さいました。200kgの蕾・花・種子にもまして、そのような会話と、家族連れや中学生が多数参加くださったことが、今回の宝ものだと考えています。

2015年6月14日 第11回お掃除会の会場にて



武庫川市民学会誌 「武庫川の科学」創刊号 好評頒布中!

「発刊に寄せて」
「寄稿」、「論文」
「研究ノート」、「論説」等
武庫川を科学し、
考える記事多数

本文64ページ
頒布価格700円
(送料込800円)

申し込み
住所・氏名を記入の上、
E-Mail: dfmfn512@kcc.zaq.ne.jp
FAX: 078-851-8526
いずれも学会事務局
(古武家)まで



武庫川市民学会 第3回セミナーのご案内

『千刃水源池を含む 武庫川中流部の河川環境』

趣 旨

今回のセミナーは武庫川中流部に焦点を当てます。環境省では武庫川中流域と羽束川を先行谷であることから「流域内における環境特性要因の違いから重要な生態系を有する重要地域」に指定しています。このような中流の渓谷美を誇る武田尾渓谷は、旧福知山線廃線跡のハイキングコースとして多くのハイカーが訪れる名所です。また、流域第一の支川である羽束川はこの渓谷の上流部に合流し、近代土木遺産に登録されている千刃ダムと背後に千刃水源池を控えています。しかし、この水源池の水質は環境基準を満足しておらず、中流部河川の水質も上・下流部に比べて決して良いとは言えません。

このような中流部について、豪雨や地震が多発する傾向にあるなか、治水・利水・環境のバランスをどのように考え、さらに環境・景観を健全な姿で将来にわたってどう保持していくのか、関連問題を総合的に捉え、皆さんと討議を進めたいと思います。

開催日時	2014年4月19日(土) 13:00~16:30 (12:50受付開始)
会 場	神戸女学院大学 エミリーブラウン館 201教室 西宮市岡田山 4-1 ☎ 0798-51-8505 阪急今津線 門戸厄神下車徒歩 15分
定 員	100名 (先着順)
参加費	無 料(資料代 500円)



プログラム

- 【あいさつ・趣旨】 武庫川市民学会 会長 村岡 浩爾
- 【セッション1】 「武庫川上流浄化センターの業務と排水状況」
報 告: 兵庫県武庫川流域下水道管理事務所 所長 宮坂 清志
質 疑: 進行役 武庫川づくりと流域連携を進める会 事務局長 吉田 博昭
- 【セッション2】 「千刃水源池と流入河川の水質特性」
話題提供: 兵庫県農政環境部環境管理局水大気課 水質班主幹 鶴川 正寛
質疑・討論: コーディネーター 神戸女学院大学 教授 張野 宏也
- 【セッション3】 「千刃水源池を含む武庫川中流部が担う役割 治水～景観まで」
話題提供: 武庫川づくりと流域連携を進める会 理事長 佐々木 礼子
質疑・討論: コーディネーター 武庫川流域ネットワーク 代表 山本 義和
- 【総合討論】 コーディネーター 武庫川市民学会 事務局長 古武家 善成

お問合せ 武庫川市民学会 E-mail: dfmfn512@kcc.zaq.ne.jp
☎090-8798-0505 古武家善成

武庫川ダム計画とJ R福知山線廃線跡ハイキング道問題

武庫川渓谷に新規ダムは今後20年間はずくられないことになっている。しかし、その後は???

穴あきダム、堤高73m、標高114m

- 1986年にJ R福知山線が複線電化されるに伴って、多くの人達が旧トンネルや橋梁を利用したハイキング道として利用。
- J R西日本と西宮市は、西宮市域をハイキング道として利用することを禁じている。
- 武庫川円卓会議の調査によれば、年間6万4千人が利用。
- **武庫川ダム計画と廃線跡ハイキング道の問題は複雑にリンクしているように思える。**
- **昨年の西宮市議会で、この問題がとりあげられた。新しい展開が期待できるかも？**



流域連携の課題

- ・ 市民団体間のお互いの顔が見えにくい。
 - ①全長66Kmという物理的距離
 - ②上流域、中流域、下流域で武庫川に対する関心事がやや異なる。
(下流域では治水対策、津波対策。上・中流域では平時の武庫川)
- ・ 連携することの具体的なメリットが見えにくい。
- ・ 数多くの団体が存在するが、構成員の高齢化の進行などで弱体化。
- ・ 河川管理者（兵庫県）、流域自治体、市民団体との連携。

武庫川流域圏ネットの今後に向けて

1. 次代を担う若い人達や他団体と連携し、次世代に続く市民活動を継続していく。中・高・大学生との連携が出来つつある。
2. 会員内部や他団体との意見の相違はあるものとして認め、協力して「より安全で魅力ある武庫川づくり」に取り組む。
3. 武庫川流域圏ネットワークは、市民主体の組織である。河川管理者の兵庫県や流域自治体と適度な距離を保ちつつ、協働して活動する。
4. 武庫川の総合治水はほぼ順調に進んでおり、ダム建設反対の共通目標が消えつつある。
新たな活動目標が必要ではないだろうか？